

(財)女性のためのアジア平和国民基金

**第83回理事会
及び運営審議会会議**

平成17年11月

第83回 理事会及び運営審議会会議議事録

1. 開催日時

2005年11月11日(金) 18:00-21:00 ホテル都市センター

2. 定足数 理事現在総数13名のうち、出席予定9名、委任状による出席2名であり、定足数は満たされている旨報告があった。

[運営審議会委員] 横田洋三委員、高崎宗司委員、野中邦子委員

[出席理事] 村山富市理事長、石原信雄副理事長、大沼保昭理事、
有馬眞喜子理事、宮崎勇理事、衛藤瀧吉理事、
下村満子理事、和田春樹専務理事

[欠席] 大鷹淑子副理事長

[委任状出席理事] 草野忠義理事、岡部謙治理事

[オブザーバー] 内閣官房 山本文士事務官
外務省アジア大洋州局地域政策課 河邊賢裕首席事務官
同 篠川志保事務官

[事務局] 峯岸良夫総務部長、岡 檀業務部長、
原田信一事務局員、渡邊千尋事務局員、
佐藤榮子事務局員、間伸智子事務局員

3. 理事長 開会挨拶

4. 理事会開催

(1) 議事署名人の選出

理事長に一任、議長は宮崎理事および有馬理事を指名した。

(2) 事務局報告

① インドネシア事業の現状が次のとおり説明された。

(イ) 41施設の建設が終了した。うち29施設は視察済みである。

(ロ) 新規建設事業申請(20件)を目下審査中である(津波被害地アチェの3件を含む)

② 本年度事業実施について進捗状況の説明がなされた。

日韓学生フォーラム、公開シンポジウム「女性に対する暴力
～暴力を未然に防ぐために」(2月18日)を開催する。

③ 予算の執行状況について報告がなされた。

④ 平成18年度補助金概算要求

事業費は終了にむけての事業を考え、そのための運営費を
確保することを中心にして概算要求したことが報告された。

(3) 議題

1. 役員人事異動

①理事交代が承認された

山口達男理事の辞職、

新理事 自治労植本真砂子理事、連合古賀伸明理事

②評議員の交代が承認された。

新評議員 連合 山口洋子委員

③運営審議会委員の交代が承認された。

山口達男理事の辞職に伴い大沼保昭理事就任

④和田春樹専務理事代行の専務理事就任が承認された。

和田専務理事が事務局長に任命されたことが報告された。

⑤監事について、外務省で入選中であるが、近く決定する。

2. 資料整備

第81回理事会で報告された原則を確認し、解散後の資料保存・公開のため、資料のマイクロフィルム・デジタル化を開始した。

国立国会図書館の政府関係機関のHP保管プロジェクト(WARP)に基金HPを保管してもらうことを申請中である。

3. 韓国 関係

資料に基づいて 問題の経過説明がなされ、8月の出張調査の報告がおこなわれた。

現状の把握をめぐって討議が行われたが、のこる関係者からの聞き取りを行った上で、基金としての対応を考えることとなった。

4. アフターケアについて

外務省から政府内で検討中である旨説明があった。

ODAの受けられない韓国および台湾についても政府でどんなことができるか検討していただきたいとの意見が述べられた。

(4) その他

事務局からの報告

- 在フィリピン大使による基金事業協力者の表彰が11月24日行われることになったので、有馬理事に参列していただくことになった。
- 改正された寄附行為が配布された。

この議事録が正確なものであることを証するため、下記に署名押印する。

平成17年11月11日

議長 (理事長)

林山 富子

議事録署名人 (理事)

有馬 真喜子

同

(理事)

宮崎 義子